

第75号

協会だより



2025年1月

三重県高圧ガス安全協会

三重県高圧ガス溶材組合

溶財管理[®]

☑ 容器⇔販売連動 ☑ 見積管理

☑ 受発注管理 ☑ 充填管理 ☑ ハンディ

➤ システムで課題解決・利益向上へ



溶財管理

検索

導入実績全国200拠点以上

資料請求は
コチラから！



全国訪問デモ・WEBデモします

03-3881-1703



new Management
System Co.,Ltd.

三重県高圧ガス溶材組合 賛助会員

ニューマネジメントシステム株式会社

FAX : 03-3881-1891 東京都足立区千住仲町40番11号
朝日生命北千住ビル3F

目次

新年のご挨拶		
・三重県高圧ガス安全協会会長	1
・三重県防災対策部部長	2
保安大会・表彰		
・高圧ガス保安全国大会	3
・中部高圧ガス保安大会	3
経済産業大臣表彰を受賞して		
・アポロ興産株式会社	4
2025年度三重県高圧ガス安全協会長表彰募集のお知らせ	5
三重県からのお知らせ		
・高圧ガス事故の発生状況	6
・高圧ガス移動車両路上点検結果	7
・高圧ガス申請・届出等のオンライン受付について	9
・「三重県高圧ガス保安メールマガジン」のご案内	10
事務局にメールアドレスを登録ください	11
高圧ガス消費事業所保安講習会	12
高圧ガス輸送防災講習会	15
令和6年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会参加報告	17
保安研修会	19
事業所訪問		
・日本液炭株式会社中部支社	21
我が社の保安管理		
・株式会社レゾナック・ガスプロダクツ四日市工場	25
・高圧ガス工業株式会社三重工場	27
趣味の時間		
・キャンプギアは沼である	29
高圧ガス容器特別回収実施結果	31
2025年度協会・組合通常総会のお知らせ	32
2025年度協会事業計画	33
2024（令和6）年度高圧ガス試験結果	34
2025年度上期KHK講習・検定実施計画について	36
編集後記	39
☆私のワンショット	裏表紙ウラ

【広告のご案内】

・ニューマネジメントシステム株式会社	表紙ウラ
・有限会社 住吉孔版社	5
【組合広告】イエローカードのお知らせ	8
【協会広告】丙種化学特別検定対策講習会のお知らせ	37
【協会広告】新刊図書のご案内	38
・新コスモス電機株式会社	裏表紙



新年のご挨拶

三重県高圧ガス安全協会

会長 中山 哲

〔株式会社ENEOSマテリアル四日市工場長〕

令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。また、協会会員の皆様におかれましては、三重県高圧ガス安全協会の事業に対し、平素より多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナ禍の影響から一段と解放され、ようやくこれまでの事業活動を行い得た年でした。一方、経済は物価の激しい高騰など各社皆様ご苦勞の多い年であったと思います。さらに地震や大雨といった自然災害リスクは潜在的リスクでなく顕在化しており、政治・世界情勢も紛争の激化やさらなる分断リスクが高まっている状況にあります。取り巻く環境は、益々不安定になり、事業運営には様々な視点に気を配らなければいけない時代になってきています。

しかし、安全に関しては不安定というわけにはいきません。我々は、こういった環境下でも決められたことを守り、着実に操業していく必要があります。私は、安全を維持するのは人の力と考えています。もちろん人の力だけでは安全確保はできませんが、安全に運転し、維持管理する主体は人です。人の力の向上が有効な対応策なのではないかと思っています。教育による技術力の向上や相互に声をかけあって危険を伝えあうコミュニケーション能力の向上、こういった能力を一人ひとりが向上させることが厳しい状況下でも安全を堅持させる方法ではないかと私は考えます。そして、人の力を継続的かつ効率的に生かすために、デジタル技術を多く取り入れ、継続的な監視はもちろん、作業の効率化により労働時間を短縮することがより求められているのだと思います。

協会として、今年もより良い人材を育成するためのサポートや様々な技術の交流のお手伝いができればと考えております。引き続き皆さんと協力して当協会のより良い運営を続けていきたいと思っています。

最後になりましたが、会員各社および関係者、ご家族の皆様方のご安全とご健康を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。ご安全に。



新年のご挨拶

三重県防災対策部

部長 楠田 泰司

令和7年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴協会におかれましては、会員の皆様の相互連携による高圧ガスの保安の確保に積極的に取り組んでいただいておりますこと、深く敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

令和6年には、能登半島地震や奥能登豪雨の発生、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表があり、南海トラフ地震等大規模災害に対する備えの重要性が改めて認識されることとなりました。

県では、令和7年度の方針として「命を守る」取組に注力することとしており、南海トラフ地震対策の強化に向けて、新たな南海トラフ地震被害想定 の作成や、能登半島地震支援の「気づき」をふまえた孤立地域対策等の防災対策を進めていきます。

産業保安の分野においても、新たな南海トラフ地震被害想定 の作成と並行して、三重県石油コンビナート等防災計画の見直しに向けた石油コンビナート防災アセスメント調査に取り組んでいます。今後、皆様のご協力もいただきながら、より実効性のある計画にしていきたいと考えておりますので、引き続きご協力の程よろしく申し上げます。

さて、高圧ガス関係の事故に目を向けますと、全国的に事故件数が高止まりの傾向となっており、主な事故原因として施設の維持管理不良、誤操作・誤判断や情報伝達の不備などが挙げられます。県としては、引き続き高圧ガス製造施設等への立入検査や保安検査等を実施するとともに、高圧ガスや危険物等施設の安全管理者等に対するセミナー・講習会等を実施することで、事業者の自主保安を促進し、高圧ガス等の事故を未然に防止する取組を推進してまいります。皆様におかれましても、日ごろから地震をはじめとする自然災害に備えるとともに、事故の未然防止のための保安管理の徹底をお願いします。

最後に、貴協会のご発展と、会員の皆様方の益々のご健勝、ご活躍を祈念するとともに、本年が事故や災害の無い年になることを切に願い、新年の挨拶といたします。

保安大会・表彰

高圧ガス保安全国大会

10月25日（金）にANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された第61回高圧ガス保安全国大会において、高圧ガス保安経済産業大臣表彰が行われ、アポロ興産株式会社（代表取締役社長 家喜正治 氏）に、上月良祐経済産業副大臣から表彰状が授与されました。

高圧ガス保安経済産業大臣表彰（敬称略）

- ・優良製造所 アポロ興産株式会社
（代表取締役社長 家喜 正治）



【上月副大臣から表彰状を受け取る家喜社長】



【表彰状と家喜社長】

中部高圧ガス保安大会

11月14日（木）に名鉄グランドホテルで第38回中部高圧ガス保安大会（主催：中部高圧ガス保安団体連合会）が開催されました。

高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰、記念講演会（『能登半島地震から考えるこれからの防災文化とは』（講師：名古屋大学減災連携研究センター准教授 平山修久氏）、祝賀会が行われました。

三重県高圧ガス安全協会会員、三重県高圧ガス溶材組合組合員の受賞はありませんでした。

経済産業大臣表彰を受賞して

《優良製造所》 アポロ興産株式会社 (代表取締役 家喜正治)



令和6年10月25日に開催されました第61回高圧ガス保安全国大会におきまして、優良製造所として経済産業大臣表彰を受賞いたしました。

これもひとえに、三重県防災対策部様をはじめ、三重県高圧ガス安全協会様並びに関係各位の方々のご指導、ご支援の賜物であると、深く感謝申し上げます。また地域で我々を支えて下さっている皆さま方へも、あらためて感謝申し上げます。

令和3年11月に、私どもの製造所は「中部近畿産業保安監督部長表彰」を頂戴しました。その受賞後も、「災害の防止」にゴールは無いとの想いで、保安の向上に日々取り組んでおります。凡事徹底ではありますが、転倒防止リングと複数本ロープの併用、年12回の保安教育、DX化に伴う作業手順の見直し、遠隔での監視が可能なカメラ設置、液面計をフロートマグネット式へ更新等々を実施してきました。これからも社員が一丸となって保安活動の強化に努めてまいります。

私どもの製造所は、「経済産業省指定中核充てん所」として伊賀地域で指定を受けている、二カ所の中の一つになります。南海トラフによる伊勢湾沿岸の被災地域のバックアップとしての役割が求められます。そこで「防災」の観点を保安向上に役立てることを目的として、日本防災士機構が定める「防災士」の認証取得に力を入れてまいりました。本年は2名が取得し、合計で7名となりました。併設の「中核給油所」「住民拠点SS」指定を受けているガソリンスタンドと一体になって、地域のエネルギーインフラを支える体制の整備・構築を進めてまいります。

今回の受賞を励みとして、なお一層の高みを目指し、安全・安心をお客様に提供し続けることが出来ますように社員一同、気持ちを新たに引き締めております。

これからも、皆さま方の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【2025年度三重県高圧ガス安全協会会長表彰募集のお知らせ】

三重県高圧ガス安全協会では、高圧ガスの保安に功績のあった個人及び事業所を表彰しています。

2025年度は、5月16日（金）に開催する予定の三重県高圧ガス安全協会通常総会にて表彰状の授与を行うこととしています。

この表彰の候補者を募集していますので、**2025年3月31日（月）（必着）**までにご推薦ください。

○表彰の種類【事業所】・優良事業所

【個人】・優良保安管理者 ・優良保安監督者
・優良保安従事者 ・保安功労者 ・保安功績者

○表彰の対象者（募集の基準）

- ・三重県高圧ガス安全協会の会員又はその従業員(個人)であること。
ただし、本協会が適当であると認められる場合はこの限りではない。
- ・表彰の理由が一般高圧ガスに関係するものである（三重県高圧ガス安全協会会長表彰基準に適合する）こと。
- ・昨年度（2024年度）から、様式、表彰基準に変更はありません。

デザインから印刷・製本までトータルでお任せ！！

総合印刷

・チラシ・名刺・はがき・伝票・パンフレット・カタログ
・ポスター・自費出版・製本・企画・デザインetc...

有限会社

住吉孔版社

三重県四日市市住吉町 6-8

TEL 059-365-1924

FAX 059-364-2950

info@sumiyoshikouhan.co.jp

http://www.sumiyoshikouhan.co.jp

高圧ガス事故の発生状況

近年の高圧ガス事故の発生状況についてお知らせします。

※このページにおける事故件数は暦年（1～12月）で計数しています。

1. 全国の事故件数及び死傷者数の推移（喪失・盗難を除く。）

（単位：件、人）

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
製造事業所	冷凍	306	260	286	314	291
	コンビナート	101	128	139	149	134
	L P	37	23	17	32	23
	一般	160	128	130	154	153
	計	604	539	572	649	601
移動		28	16	22	29	18
消費		70	73	91	73	71
その他		36	44	26	21	32
事故件数合計		738	672	711	772	722
死者		2	3	8	2	3
負傷者		62	53	61	33	61

※出典：「高圧ガス関係事故集計（令和6年10月版）」（高圧ガス保安協会）

データは、令和6年3月末現在の数値。今後修正されることがあります。

2. 県内の事故件数及び死傷者数の推移（喪失・盗難を除く。）

（単位：件、人）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
事故件数	18	13	23	26	(22)
死者	1	1	1	0	(0)
負傷者	2	1	2	3	(0)

※令和6年10月末時点の数値。()内は速報値。今後修正されることがあります。

3. 最近の高圧ガス事故の発生状況

令和5年の全国及び三重県の喪失・盗難を除いた高圧ガスに係る災害件数は、それぞれ722件、26件であり、引き続き多い状況が続いています。

令和6年の三重県内の高圧ガス事故は、10月末までに22件発生しています。

4. 事故発生時の適切な通報について

高圧ガスの取扱いで事故が発生した場合、高圧ガス保安法第36条及び第63条第1項に基づき、直ちに県への通報のうえ、遅滞なく事故届を届け出ることが規定されています。一方、近年、通報、事故届がなされていない事案が散見されています。

今一度、高圧ガス事故発生時の通報体制をご確認いただき、確実な通報がなされるよう、従業員への周知徹底等の対応をお願いします。

今後も、より一層の保安の確保に努めましょう！

高圧ガス移動車両路上点検結果

令和6年10月～12月に三重県内13箇所において、高圧ガス移動車両の路上点検を行った結果は、次のとおりでした。

1 点検車両台数及び違反車両台数（令和6年12月17日時点）

点検車両台数					違反車両台数				
ローリー		ばら積み		計	ローリー		ばら積み		計
LP	一般	LP	一般		LP	一般	LP	一般	
6	3	11	7	27	0	0	3	0	3

2 違反事項別件数（のべ件数）

- ・ 容器の衝撃防止措置・バルブの損傷防止措置 1件
- ・ 応急用資材工具等の不備 1件
- ・ 書面の不携帯 1件

※違反が認められた車両においては、違反事項の是正を指導しています。

路上点検の結果は、点検車両27台中、違反車両3台で、違反率が約11%となり、違反車両はすべてばら積みでした。違反を確認した車両は、すべて液化石油ガス販売事業に関わるものであり、高圧ガス取扱のプロが違反していたことは誠に残念です。



【ポンベの固定状況を確認する担当者】

高圧ガスを運搬する事業者（ばら積み・タンクローリーとも）の皆様におかれましては、高圧ガスの運搬の危険性を再認識するとともに、法令等で定める基準への適合状況の再確認並びに確実な履行を行い、上記のような違反等がないよう、一層の保安の確保と災害の防止に努めてください。

また、高圧ガスの運搬を依頼する荷主となる事業者、高圧ガスを容器に充てんを行っている事業者の皆様においても、高圧ガスを運搬する事業者に対し法令遵守の状況等について確認するなど、高圧ガスの保安の確保に取り組んでいただきますようお願いいたします。

路上点検に立ち会いました

11月13日(水)9時より、国道23号沿線にあるトライアル駐車場(鈴鹿市南玉垣町)にて高圧ガス車両の路上点検が行われました。路上点検は、高圧ガス以外の危険物や毒劇物などの車両検査や不正軽油検査も一緒に行われ、三重県警察、三重県、鈴鹿市消防の方々が集まる中に「三重県高圧ガス安全協会 移動防災部会」として立ち会いました。

9時の開始とともに、検査対象車両が警察の方に国道から検査場所に誘導され、そのたびに緊張した空気の中に確実かつ迅速な点検が実施されていました。高圧ガス点検対象車両の項目は、積載物・方法、運転免許証、各種資格証、イエローカード、積卸し地の確認、移動連絡先、防災工具、消火器、などでした。

今回、高圧ガスに関連する車両としては、ローリー車両0台、ばら積み車両4台が点検されました。対象車両には、酒販の車両(炭酸ガス)、キッチンカー(LPガス)がありました。

点検の結果、応急用資材工具の不備、書面の不携帯等はなく違反車両は0台でした。ですが、車両の中で別に置かれた防災工具の中身の一部を、ドライバーさんが探す場面も見られました。車両に乗車する際は応急用資材工具やイエローカードの書面等が積載されているかと、どこに積載してあるのか今一度確認を行うようお願いします。

日本トランスシティ(株) 林

【溶材組合からのお知らせ】

三重県高圧ガス溶材組合では、「イエローカード(高圧ガス移動時の緊急連絡カード)」(日本産業・医療ガス協会・全国高圧ガス溶材組合連合会製)を販売しています。価格は一般価格1,452円(組合員・会員価格908円)となっています。是非、三重県高圧ガス溶材組合(三重県高圧ガス安全協会事務局と同じです。)でのご購入を検討ください。

<イエローカードセットの内容>

・酸素ガス・アセチレンガス・圧縮水素ガス・液化酸素・LPガス・窒素ガス・アルゴンガス・ヘリウムガス・炭酸ガス



【電子申請】高圧ガス申請・届出等のオンライン受付について

高圧ガス保安法届出等のオンライン受付状況については、令和4年7月から試験的に選解任届出等の簡易な手続きの受付を開始し、徐々に手続きの範囲を拡大してきました。

また、令和5年1月からは、「三重県新電子システム」が本格稼働したことで、より複雑な手続きや、手数料を伴う手続きも取扱いが可能となったほか、書類の補正等もスムーズに行えるようになり、現在では、手数料を伴う手続きを含めて、全ての手続きで電子申請を利用することができます。

さらに、令和6年2月からは、「三重県新電子システム」において「クレジットカード決済」を活用した電子収納による手続きが稼働したことで、「収入証紙」を別途郵送する必要がなくなり、申請手続きの完全なオンライン化が実現しました。

手数料の支払い方法は、企業の皆様が利用しやすい「銀行振込」などの支払方法の導入について多くの声を頂いておりますが、こちらは現在検討中となっております。

また、許可指令書等の行政が交付する証明書類は公印を押印し、現状では全て紙による発行となっております。「電子公印」等を活用した証明書類の電子交付の実現についても今後の課題です。令和5年度の実績として、手続き全体に占めるオンライン受付の割合は約60%でした。

今後も、電子申請による受付業務について、改善できる点は改善し、多くの方に利用して頂けるよう普及、推進してまいります。

【電子申請は以下のWEBサイトからご利用いただけます】

https://www.pref.mie.lg.jp/SHOBO/HP/hpg_elist.htm

【抜粋】 高圧ガス届出書のオンライン受付件数と手続き全体に占める割合（令和5年度）

	電子申請件数	全手続き件数	電子申請の割合
高圧ガス製造事業等変更報告書	45	76	59.2%
第一種製造事業承継届書	3	6	50.0%
高圧ガス製造施設軽微変更届書	188	272	69.1%
危害予防規程届書	20	33	60.6%
高圧ガス保安統括者届書 等	102	167	61.1%
高圧ガス製造施設休止届書	13	22	59.1%
完成検査記録届書	33	33	100%
保安検査記録届書	60	70	85.7%
製造変更許可申請（手数料あり）	27	161	16.8%
完成検査申請（手数料あり）	34	75	45.3%
輸入検査申請（手数料あり）	105	105	100%
合計	630	1,020	61.8%

！！メールマガジンはじめました！！

「三重県高圧ガス保安メールマガジン」のご案内

三重県では、事業所の皆様に、法令改正や事故情報等をお届けするため、令和6年7月から高圧ガスやLPガスに関する保安情報のメール配信をはじめました。

高圧ガスを取扱う事業所の皆様には関係法令を遵守し、高圧ガスに係る災害を防止することが求められているところですが、法令改正情報や県内外における事故情報等を効果的に収集し従業員への保安教育に活用して頂くため、高圧ガス製造所、冷凍事業所、LPガス販売店、検査会社、石油コンビナート事業所、その他高圧ガスを取扱う事業所の皆様を対象に、高圧ガスやLPガスに関する保安情報を不定期に配信しています。

配信登録は以下のURL、またはQRコードの「登録フォーム」からお願いします。バックナンバーの閲覧、登録内容の変更、配信停止もここからできます。

https://www1.pref.mie.lg.jp/s_form/hipregas



主な対象者

高圧ガス製造所、冷凍事業所、高圧ガス貯蔵所、高圧ガス販売、高圧ガス消費者、その他高圧ガス取扱、LPガス販売、石油コンビナート、検査会社、機器メーカー、行政関係機関、など

主な配信内容

- (1) 法令等の改正情報
- (2) スマート保安の取組紹介
- (3) 県内・県外の事故情報
- (4) コンプライアンスに関する事例等
- (5) 講習会等の開催情報（三重県主催）
- (6) 講習会等の開催情報（KHK等主催）
- (7) 三重県からのお知らせ
- (8) 石油コンビナートの防災
- (9) その他県民の方向け保安情報

これまでの配信内容は、南海トラフ臨時情報、台風10号情報など緊急情報のほか、法令改正情報、事故情報、高圧ガス保安活動促進週間の関連情報を配信しました。バックナンバーからチェックをお願いします。

事務局からのお願い

三重県高圧ガス安全協会員事業所 三重県高圧ガス溶材組合員事業所 は、

**安全協会(溶材組合)事務局にメールアドレスを登録ください。
また、登録した担当者が異動等された場合は新担当者に更新ください。**

三重県高圧ガス安全協会事務局への資料送付等用連絡先メールアドレス
の登録と更新について（ご協力のお願い）

これまで協会では、全会員（組合員）向けには郵送・ファックスによる対応を行い、確実に会員の皆様の目に書類や情報が見えることを重視しています。

ですが、情報の適時性から発信機会が増加し、協会ホームページとの併用のみでは限界となりつつあったことから、会員サービスの向上を図るため、より適時に情報をお届けできるよう、資料送付等用連絡先メールアドレスの協会事務局への登録をお願いし、運用しているところです。

登録をいただいた会員（組合員）事業所には、現在、【協会メール】【組合メール】を随時、発信しています。【協会メール】【組合メール】が一度も届いていない会員（組合員）事業所におかれましては、是非、この機会にご登録手続きをお願いするとともに、担当者が異動した場合には、新担当者を登録ください。

-----登録手続は、以下の内容を事務局までメール又はFAXください。-----

FAX 059-346-1521 メール ankyo@m4.cty-net.ne.jp

連絡先メールアドレスを、登録 ・ 変更登録 します。（いずれかに○）

事業所名： _____

報告者名： _____

種別	メールアドレス	部署（事業所欄） 職・氏名（担当者欄）	優先使用する方に○
事業所			
担当者			

※いずれか一方でも結構です。なお、担当者を優先使用する場合は、異動時等に事務局への連絡をお願いします。（携帯・スマホはお避けください。）

高圧ガス消費事業所保安講習会

本講習会は、高圧ガスを消費する事業所の責任者、担当者の方を対象として、ガスの性質や容器やガス使用周辺機器の取扱いについて理解を深め、高圧ガスを安全に使用していただくことを目的に、協会・組合が開催しています。

今年は、以下の日程で中勢地域（津地区）で7年ぶりの開催となりました。講習会当日は、残念なことに雨天となり屋外の会場が冠水したため、当初予定していました酸素、水素、アセチレン、LPガスの燃焼実験は現地には行われず、映像資料の視聴と液体窒素の凍結実験、そして実際に焼損したアセチレンや酸素ボンベと切断ボンベの現物を見ながらの解説を行いました。

日 時：9月10日(火) 13時～16時30分

会 場：メッセウイングみえ2階 大会議室（津市北河路町 19-1）

受講者：71名（参加総数96名）

講習内容：

- (1) 高圧ガス保安法と事故（講義）
- (2) 高圧ガスの知識（講義）
- (3) 高圧ガス機器の取扱い（講義）
- (4) 燃焼実験（映像資料視聴）※以下、実験会場冠水のため
- (5) 液体窒素による凍結実験（実習）
- (6) 切断容器と焼損容器（展示及び解説）

講習会は、まず三重県高圧ガス溶材組合の鈴木哲弥理事長が挨拶を行いました。挨拶のなかで、昨年度（2023年度）の三重県内の高圧ガス等の事故が前年比65%増となっているのが紹介されました。

はじめに、「高圧ガス保安法と事故」と題して、三重県防災対策部消防・保安課の西田主査より講義がありました。高圧ガス保安法の概要、



今年3月に改正が

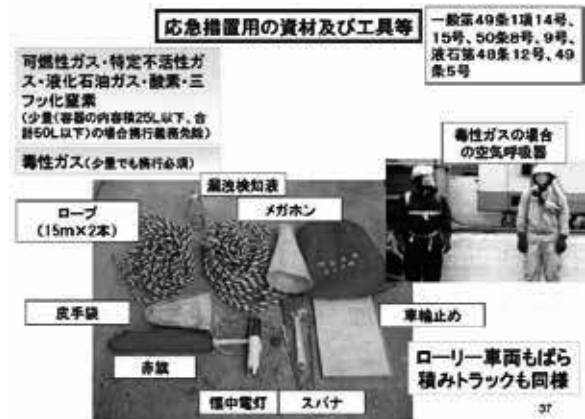
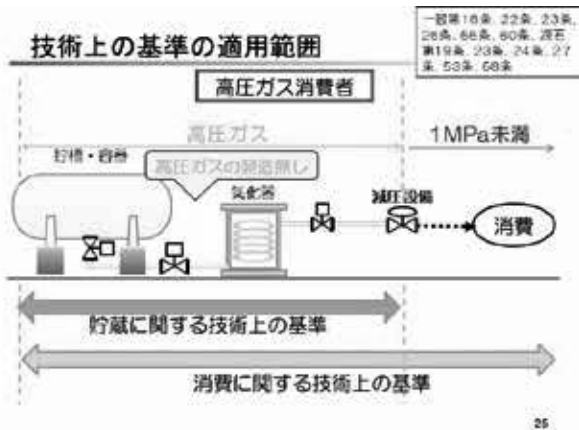
あった容器の移動の基準を含めて移動中の規制や事故等をピックアップして説明いただきました。

次に「高圧ガスの知識」として神谷協会講師から、高圧ガスの性状や特徴、法令改正に合わせた輸送時等のボンベの取扱いと心構えについて講義をいただきました。

【講演する西田講師】



【鈴木理事長挨拶】



【西田講師の講演資料の一部】

高圧ガスが人体に及ぼす影響

1. 酸素欠乏による窒息 (ガスの毒性に関係ない)	窒素 アルゴン 炭酸ガス
2. 麻酔作用により意識が薄れる	アセチレン 塩化ビニル 酸化エチレン
3. 呼吸器系統が収縮し呼吸困難になる	塩素 アンモニア 亜硫酸ガス
4. 脳障害や血行を阻害	硫化水素
5. 血液中のヘモグロビンと結合して体内の酸素供給能力を妨げる	一酸化炭素
6. 皮膚に触れると凍傷となる	液化酸素等の 超低温液化ガス

液化ガスの状態変化等

ガス区分	ガス名	沸点(°C)	ガス比重	ガス比重	液体の比重	二次災害防止措置
可燃性	酸素	1.14	1.11	約8.00倍	地面近くには滞留	・漏洩時の検知を逃がし ・可燃物の燃焼
	塩化ビニル	0.96	2.15	約4.00倍	地面を覆う	・空気との接触を避ける ・被害者の救出 ・丸溜りとなるものを除く
	LPGガス	0.5~0.6	1.65	約2.50倍	排水溝に流入	
可燃性	ブタジエン	0.63	1.41	約2.50倍	排水溝に流入	・空気との接触を避ける ・被害者の救出 ・丸溜りとなるものを除く
	エチレン	0.56	0.96	約4.50倍	地面近くには滞留	
毒性(窒息)	アンモニア	0.64	0.82	約8.00倍	上層に速やかに拡散	・呼吸保護具の着脱 ・被害者の救出 ・丸溜りとなるものを除く
	酸化エチレン	0.89	1.5	約4.50倍	地面を覆う	・呼吸保護具の着脱 ・被害者の救出 ・丸溜りとなるものを除く
	硫化水素	0.91	1.19	約6.00倍	排水溝に流入	
毒性	塩素 (窒息性)	1.5	2.49	約4.60倍	地面を覆う	・呼吸保護具の着脱 ・被害者の救出 ・緊急避難を促す

【神谷講師の講演資料の一部】



【講習会受講風景】

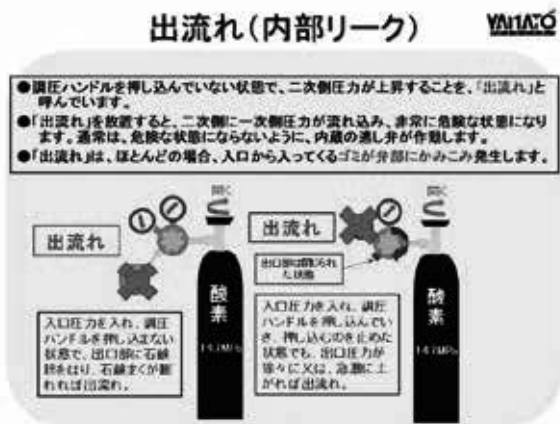
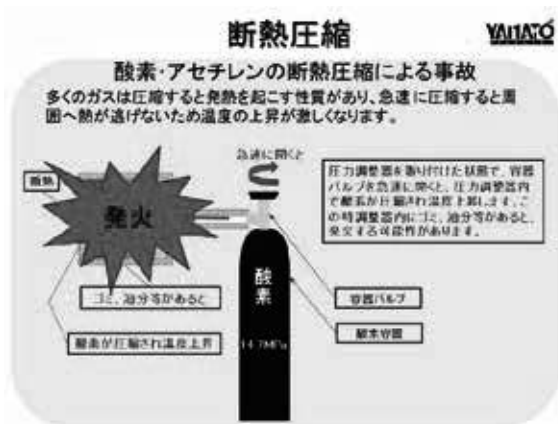
次の講義は、「高圧ガス機器の取り扱い」と題し機器メーカーのヤマト産業株式会社技術部の岩本次長から、調整器や安全器の取扱い方法や点検方法、仕組みなど説明いただきました。

【講演する岩本講師】



【講演する神谷講師】





【岩本講師の講演資料の一部】

次に冠水により中止となった「実験」に代わり、過去の実験の様子を編集した映像資料を見ていただいたあと、液体窒素の凍結実験として、ボールや花、風船が凍結し破損する様子や凍結したバナナの強度試験（俗に言う「バナナで釘が打てる」）を体感いただきました。



【凍結実験に使用した資材】



【展示・説明された焼損ボンベと切断ボンベ】

本講習は、ヤマト産業株式会社、協和ガス株式会社、名古屋酸素株式会社、高圧ガス工業株式会社など多くの方のご協力を得て実施することができましたこと、お礼申し上げます。（三重酸素工業(株) 鈴木哲弥）

その後、日頃、使用する代表的な高圧ガスである酸素とアセチレンのボンベが実際に事故を起こし焼損した容器と裁断ボンベの展示を前に、その事故の状況説明と容器の特徴について解説を行いました。

最後に、高尾中勢支部長から挨拶があり、改めて高圧ガスの保安の確保と安全面の強化を図ることの必要性が話されて講習会は終了しました。



【挨拶する高尾中勢支部長】

高圧ガス輸送防災講習会

本講習会は、高圧ガスの輸送に携われる方を対象に、関係法令、輸送の安全など基本的な事項について、今一度見直していただくことを目的に、毎年、11月にありました「危険物運搬車両に対する指導取締り月間」を前に開催しているものです。



【会長事業所挨拶】

この月間は昨年（令和5年）度から廃止され、年間を通じて実施されるようになりましたが、この時期に多くが行われるようですので、特に時期は変更せず開催しました。また、四日市では5年ぶりの開催となりました。

当日は50名と多数の方のご参加があり、冒頭に三重県高圧ガス安全協会会長事業所である(株)ENEOSマテリアル四日市工場の伊藤保安防災課長よりご挨拶を行い、講習へと進みました。

はじめに「輸送に係る高圧ガス保安法」と題して、三重県防災対策部消防・保安課の中西主査より高圧ガス保安法の特に輸送に関する注意点について講義がありました。

講義の中で最近の法令改正で令和6年4月2日施行の例示基準の改正について令和4年9月に愛知県豊田市内



【中西主査講義風景】

東名高速道路で発生したLPボンベ荷崩れ事故の説明のあと改正の詳細説明がありました。

続いて「輸送にかかる高圧ガスの基礎知識」と題して、弊協会専門講師である日沖氏より運搬対象である高圧ガスの性状や特徴について、保安上、安全衛生上の危機のポイントを中心に講義を頂きました。



【司会の林部会長】

例示基準の改正(令和6年4月2日施行)

- 前方への荷ずれ防止のため、前方に寄せるか、木枠、止め木、歯止めを設ける等による荷ずれ防止措置をする。
- 充填容器等同士の隙間をできる限り小さくするように整然と緊密に積み付け、確実に車両の荷台に固縛・固定する。

	固定措置	車両後部との距離確保
イ		充填容器後部と車両後部との水平距離を30cm以上
ロ	ロープ等を使用して充填容器等を確実に車両の荷台に固縛	車両後部に厚さ5mm以上、幅100mm以上のバンパ(SS400相当材)を設置
ハ		充填容器後部と車両後部側板との間に厚さ100mm以上の緩衝材を挿入
ニ		充填容器後部と車両後部との水平距離を30cm以上
ホ	車両側板の高さを充填容器高さの2/3以上とし、木枠、角材等を使用して充填容器等を確実に車両の荷台に固定	車両後部に厚さ5mm以上、幅100mm以上のバンパ(SS400相当材)を設置
ヘ		充填容器後部と車両後部側板との間に厚さ100mm以上の緩衝材を挿入

例示基準の改正(令和6年4月2日施行)

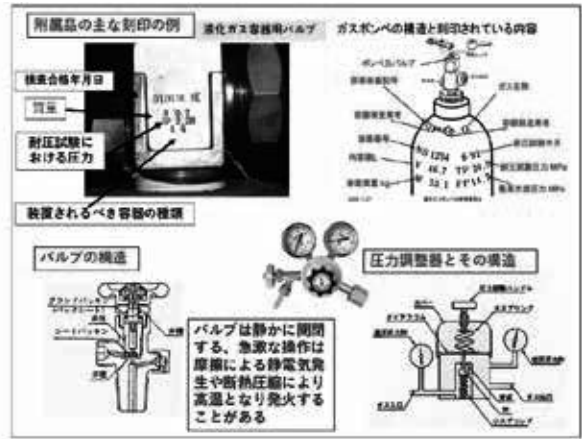
【注意事項】

- 固縛、固定に使用するロープ等、木枠、止め木、歯止め、角材等は、走行ルートも考慮した上で、発進時、走行中(特に旋回時)、停止時の慣性力等に十分な強度を有すること。
- 固縛、固定は緩み等が生じないように確実にを行い、特に急停止時に小型の容器が抜けて飛び出すことがないように注意すること。
- 緩衝材は、走行時に外れたり、変形したり、ずれたりせず、確実に衝撃を吸収できるようにする。

【中西講師に講演いただいた資料の一部】

容器類（刻印等） 注釈
 容器検査に合格した容器は、容器の内外の部分のいずれにも、明確に、かつ、消えないように刻印しなければならない。
 ① 充てんすべき高圧ガスの種類
 ② 容器の記号及び番号
 ③ 内容積（記号 V、単位 リットル）・・・圧縮ガス、液化ガスいずれも必要
 ④ 圧縮ガスも充填する容器の、最高充填圧力（記号 F.P.、単位、メガパスカル及びMPa）

- (検査) 注釈
 1号 高圧ガスの種類に応じて、適合もその容器の外面のいずれの箇所にも、容器検査のシロについて行なう。
 ① 酸素ガス、酸素、臭素ガス、青色、液化酸素ガス、緑色、青色アンモニアガス、液体酸素、黄色、アセチレンガス、灰色、その他の種類の高圧ガス 緑字あり。
 2号 容器の再入込の事後も検査する。
 イ 充てんすることができなくなる高圧ガスの名目
 ① 充てんすることができなくなる高圧ガスが「燃焼性ガス」時、刻印は「高」
 3号 刻印の色は刻印の色が異なるが、同一 検査合格を享受する。



【日沖講師に講演いただいた資料の一部】

最後に、近年、話題となっています「自動運転」につきまして、「三重県の地域公共交通について ―自動運転の取組事例―」と題して、三重県地域連携・交通部 交通政策課課長の藤田様に、自動運転の実証試験が三重県内でも実施があった内容の説明を頂き、「三重県における地域交通」と、そのなかでも「路上での自動運転」について、三重県ではどのような状況にあるのか、その基礎となる

3-1. 自動運転について～定義と政府目標～

バス・タクシー運転士不足への対応策の一つとして、各自治体において自動運転の導入に向けた取組を実施。
 国の「骨太方針(案)」でも、「一般道での自動運転について、2024年度に約100か所で計画・運行を行い、2025年度に全都道府県での通年運行の計画・実施を目指す。」

自動運転のレベル分け

レベル6	いつでもどこでも、無人運転
レベル5	一定の条件下で、自動運転 （道路状況、気象状況等）
レベル4	一定の条件下で、自動運転 （道路状況、気象状況等）
レベル3	特定の条件下で、自動運転 （道路状況、気象状況等）
レベル2	特定の条件下で、自動運転 （道路状況、気象状況等）
レベル1	特定の条件下で、自動運転 （道路状況、気象状況等）

3-5. 自動運転の実装に向けて～全国の取組～

自動運転に係る全都道府県での初期投資支援に係る取組

- 補助事業等を通じて、5月1日時点で、16ヵ所にて一般道での通年運行事業を実施。
- 今年度は、これまでの継続事業を含め、全都道府県で計199件の事業も実施。（内26件は通年運行を予定。）
- 一般道の自動運転について、2024年度に約100か所で計画・運行を行い、2025年度には全都道府県での通年運行の計画実施または実施を目指す。
- この取組を通じて、全国での自動運転の社会実装・普及化を図る。

自動運転を実施している地域
 ① 補助支援する地域
 ② 2024年度に新たに支援を実施する地域

中核都市圏内での自動運転
 ・特徴：居住密度、4000人/以下
 ・通年運行実施地域：10ヶ所
 ・2024年度に新たに支援を実施する地域：3ヶ所

中核都市圏外での自動運転
 ・特徴：一般道の中心に、見通しの良い区間
 ・通年運行実施地域：10ヶ所
 ・2024年度に新たに支援を実施する地域：3ヶ所

パワーステアリングによる自動運転
 ・特徴：一般道、12km/h以下
 ・通年運行実施地域：10ヶ所
 ・2024年度に新たに支援を実施する地域：3ヶ所

【藤田講師に講演いただいた資料の一部】

「自動運転のレベルとは」などの講義を頂きました。自動運転については走行環境や技術的な面での整備の課題があるようですが運転員不足の解消に繋がればと感じました。（日本トランスシティ(株) 林 記）



【藤田様講義風景】

終了後、溶材組合員に高圧ガスの移動基準について、実車を用いた説明が行われました。



【溶材組合説明会風景】

《令和6年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会参加報告》

夏も盛りの8月1日に、三重県庁講堂で三重県農林水産部が開催（共催：（公社）三重県獣医師会、（一社）三重県畜産協会）しました「令和6年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会」に、三重県高圧ガス溶材組合理事長と顧問が参加しました。

三重県高圧ガス溶材組合は、三重県と家畜の伝染病防疫活動に際して炭酸ガスを供給する協定を2011年に結んでおり、実際に、協定に基づき三重県内において高病原性鳥インフルエンザや豚熱が発生した際には炭酸ガスを供給しています。

本研修会は、農林水産部伊藤次長の挨拶から始まり、高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等の現状と今後や防疫作業・埋却作業について、専門家そして行政担当者から講演・説明が行われました。

【演題】

「昨シーズンの高病原性鳥インフルエンザの発生とこれからの展望」

講師：北海道大学 大学院獣医学研究院 微生物学研究室 教授 迫田 義博

「豚熱の現状と今後の課題」

講師：北海道大学 大学院獣医学研究院 微生物学研究室 教授 迫田 義博

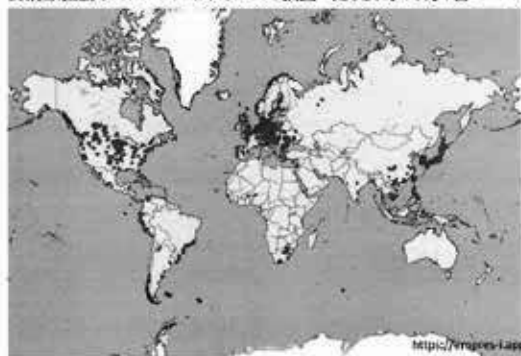
「防疫体制について」

講師：三重県農林水産部家畜防疫対策課家畜衛生班 班長 林 有紀

「埋却作業について」

講師：三重県農林水産部農業基盤整備課農地防災班 係長 北岡 大樹

高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出（2023年10月1日～ 6ヶ月）



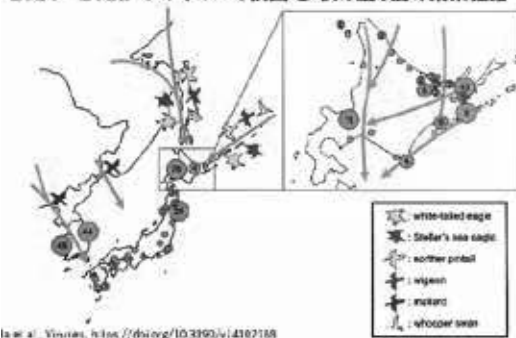
2022-2023、2023-2024シーズンのウイルスの検出



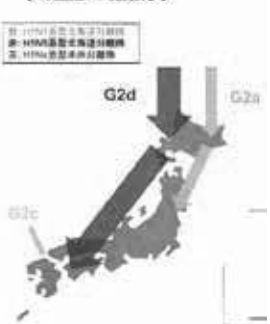
高病原性鳥インフルエンザでは、やはり日本は受け身の対策となること、侵入ルートも渡り鳥に由来し3ルートが想定されることが紹介されました。

特に今回は、ワクチン投与に関する話題もあり、その是非についても言及があったことが印象的でした。

2021-2022のウイルスの検出と秋の渡り鳥の飛来経路

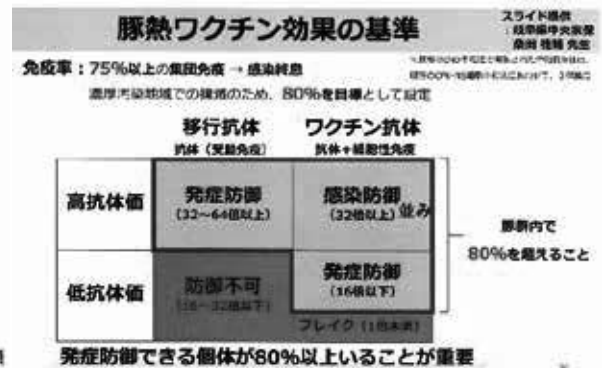


2023-2024シーズンの日本における(H5N1型HA遺伝子)



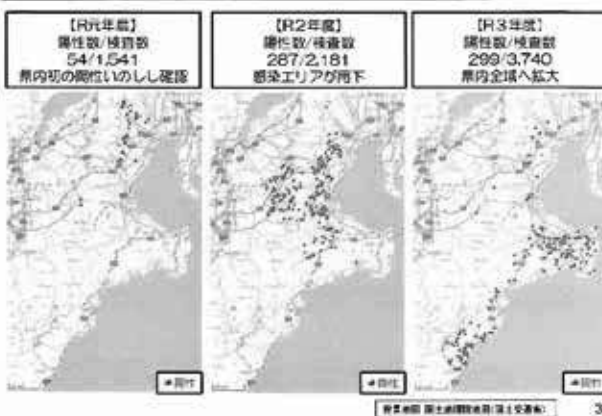
午後からの豚熱対策の講義では、野生いのしし対策の重要性と、ワクチン接種から5年近くが経過しつつある今、その検証を行いつつ、教訓・経験を現場に（他地域にも）活かしていくこと、そして後生に残していくことが、重要であるとのお話がありました。

国内における豚熱の発生（2024年7月現在）

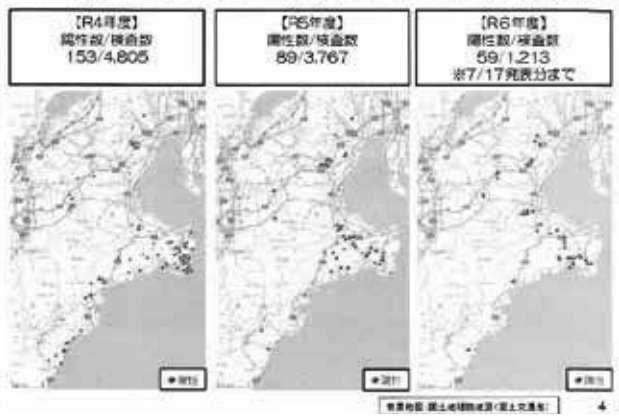


この二つの講演のあと、三重県農林水産部の関係部局から、三重県で発生した場合の具体的な防疫体制と埋却作業について説明がありました。そのなかで、三重県における野生いのしし豚熱感染推移では、北勢地区で初確認した陽性のいのししが毎年、南下し、現状、陽性率は安定しているが全県に広がっている様子が示されました。

R元年度～3年度までの野生いのしし豚熱感染推移



R4年度～R6.7.17までの野生いのしし豚熱感染推移



**高（低）病原性鳥インフルエンザ発生時の
ステージ別対応**

防疫ステージは全部で4！

第1ステージ (例：9:00～10:30)	第2ステージ (10:30～12:30)	第3ステージ (12:30～01:00)	第4ステージ (01:00～)
【定義】 異常発生情報から 農場での臨床検査開始 まで	農場検疫検査が陽性で 検査材料を精製検査施設 （中央検査）に運び 入れるまで	中央検査での臨床検査 陽性から遺伝子検査の 結果が出るまで	遺伝子検査結果から防疫 段階完了まで
感染の可能性あり	A型インフルエンザの 可能性大	H5かH7かの最終確認	H5か7で 疑似感染確定 (農場検査と検疫検査の結果)
（主な現場準備）	【全体】 関係機関への連絡 【高材班】 テント設置等の準備	【全体】 - 光熱線の消毒 【高材班】 - 高材搬入 - 消毒ポイント設置準備 【検疫班】 - 埋却委託契約	【全体】 - 防疫措置開始 【検疫班】 - 埋却済の処分作業、 埋却作業 - 発症の場合は検疫場 所への移動、埋却的 等

（各ステージの時間設定例は、あくまで基本設定で、農場所在地等により変動時には、常に修正が生じます）

豚熱発生時のステージ別対応

防疫ステージは全部で4！

第1ステージ (例：9:00～11:00)	第2ステージ (11:00～15:00)	第3ステージ (15:00～翌日18:00)	第4ステージ (18:00～)
【定義】 異常発生情報から 農場での臨床検査まで	臨床検査で豚熱を否定 できず、検査材料を精 製検査施設（中央検 査）で検査を行うまで	中央検査での検査で豚 熱が強く疑われてから、 国の検査で確定するま で	国の検査で豚熱発生が 確定してから防疫措置 終了まで
感染の可能性あり	疑似検査 豚の血液検査	中央検査でPCR検査 国に検体送付	最終判定は国が実施
（主な現場準備）	【全体】 関係機関への連絡 【高材班】 高材搬入 高材班計測の準備	【全体】 - 先遣部の派遣 【高材班】 - 高材搬入 - 消毒ポイント設置準備 【検疫班】 - 埋却委託契約	【全体】 - 防疫措置開始 【検疫班】 - 埋却済の処分作業、 埋却作業 - 発症の場合は検疫場 所への移動、埋却的 等

（各ステージの時間設定例は、あくまで基本設定で、農場所在地等により変動時には、常に修正が生じます）

今後も、三重県高圧ガス溶材組合は、三重県における安全・安心に少しでもお役に立てるよう、行政に協力していきたいと考えます。

（三重県高圧ガス溶材組合 鈴木 記）



2024年度保安研修会



三重県高圧ガス安全協会では会員の保安意識向上などを目的として、先進的な事業所等を訪問する研修会（保安研修会）を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、同研修会を中断していました。その新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、今年（2024年）、5年ぶりの保安研修会の開催となりました。

今年の保安研修会は、梅雨が明けた1週間後となる7月24日（水）の朝、参加者（20名、内1名は現地集合）を乗せ、近鉄四日市駅を定刻の8時に出発しました。

車内では、会長事業所として会長代理が挨拶し、事務局から注意事項の説明を行いました。その後、予定どおり最初の目的地、研修先である「ヤマザキマザック工作機械博物館（岐阜県美濃加茂市）」に到着しました。



【地下にある博物館への入口】

ヤマザキマザックは1919年の創業以来、工作機械を通じて世界中のモノづくりの発展に携わってきた会社で、2019年に創業100周年を迎えて、社会を支える工作機械の存在をより広く伝えるとともに、モノづくりに対しての関心を高めるため、世界的にもめずらしい工作機械に特化した博物館を開館しました。研修会では専属のアドバイザーより、歴代の工作機械一つ一つに対して丁寧に説明していただきました。太古の人力式工作物から、現代の先端技術を使った工作機械まで、その歴史が実物と共に紹介されています。人々の知恵が詰まった昔の工作機械の重みや、現代の迫力を肌で感じることができ、改めて人々の生活に深く根付いているものだと実感しました。機械に興味のある方はもちろん、モノづくり体験も出来ますのでご家族（お子さん）にもお勧めします。

ヤマザキマザックは1919年の創業以来、工作機械を通じて世界中のモノづくりの発展に携わってきた会社で、2019年に創業100周年を迎えて、社会を支える工作機械の存在をより広く伝えるとともに、モノづくりに対しての関心を高めるため、世界的にもめずらしい工作機械に特化した博物館を開館しました。研修会では専属のアドバイザーより、歴代の工作機械一つ一つに対して



【全体説明を聞く様子】



【展示の汽車（D51）を前に説明を聞く様子】

次に安全祈願を行う「犬山成田山・名古屋別院大聖寺」に到着しました。犬山成田山は千葉県大本山成田山新勝寺の別院で寺号を大本山成田山名古屋別院大聖寺としています。成田山新勝寺は、天慶3年（940年）に寛朝大僧正によって開山された真言密



【参拝する参加者】

信長公の叔父である織田信康公によって創建されました。天守は望楼型といわれ、三層四階地下二階で、現存する日本最古の様式です。実際に城の中へ入ると、その作りに歴史を感じました。若干、階段の勾配に体力を消耗しましたが、天守最上階（廻縁）からの眺めは絶景そのものでした。犬山城の見学が終わり城下町の散策に向かいましたが、食べ歩きでも有名な場所であることから、インスタ映え



するお店が多く並んでいました。汗だくの私たちグループは迷わずかき氷屋さんに飛び込み心身ともに幸せな気持ちになったことを今でも覚えています。

【食べたかき氷】

教の寺院で、弘法大師が敬刻開眼された不動明王をご本尊とし、名古屋周辺のご信徒様がたびたび千葉まで参拝されるのは困難であることから、昭和28年に中部地区最大の不動尊霊場として開創された由緒あるお寺です。ここでは団体参拝は行わず、協会と個人による参拝を行いました。

最後は、犬山城見学と城下町散策です。犬山城は室町時代の天文6年（1537年）に織田



【国宝犬山城からの眺望】



【ヤマザキマザック工作機械博物館展示の練習機前での集合写真】

そして、全ての行程が問題なく終了し、無事、三重県に帰投しました。この研修を活かし、この一年、会員の皆様と更に友好を深めながら、安全・安定操業を行っていきたいと感じ研修を終了しました。

(株)ENEOSマテリアル 伊藤記

<< 事業所訪問 >>

部会長が会員事業所を訪問し、事業所をご紹介することで協会の皆様の相互理解に役立てます。取材希望はご連絡ください。

『変革と挑戦。地球の未来に貢献する』 日本液炭はCO₂でCO₂を減らします 自ら変革する意志とやりきり力を念頭に 「チェンジ、チャレンジ、ファスト」 を実践し各人の目標達成に取り組みます

◆◇◆ 日本液炭株式会社 中部支社 ◆◇◆

梅雨の合間となった7月2日（火）に、日本液炭株式会社中部支社を製造・販売部会担当の大陽日酸JFP株式会社三重工場の村本が協会の小川事務局長とともに訪問させていただきました。製造・販売部会では初めての事業所訪問となります。

中部支社は担当エリアを、三重県を含む東海・北陸として、同社主力工場である三重の「昭和四日市石油」や「知多炭酸」等のプラントの生産品を中心に扱っているほか、日本の東西に対する応援の役割も大きい拠点となっているそうです。

今回は、まず主要取扱品や事業場における保安や環境への取組みのお話をお聞きしました。その後、施設の見学をさせていただきました。

1. 会社概要

会社名：日本液炭株式会社（NIPPON EKITAN Corporation）

本社所在地：〒108-0014 東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル 8 階

代表者：代表取締役社長 遠藤 祐喜

資本金：6 億円

創業：大正 12 年（1923 年）6 月 1 日

創立：大正 14 年（1925 年）6 月 21 日

従業員数：338 名（2024 年 3 月 31 日現在）

支社：東北支社（仙台市）、関東支社

（川口市）、中部支社（蟹江町）、関西支社

（大阪市）、中四国支社（倉敷市）、九州支社（福岡市）

製造拠点：宇部工場（宇部市）、水島工場（倉敷市）、関東総合ガスセンター（久喜市）、関西総合ガスセンター（神戸市）、首都圏ガスセンター（川口市）、北九州ガスセンター（北九州市）、ドライアイスセンター（多賀城市、船橋市、蟹江町）

売上高：38,103,386 千円（2023 年 3 月期）

主な生産・販売品：炭酸ガス、ドライアイス、炭酸応用ガス（滅菌ガス、殺虫剤、文化財保存ガス、消火ガス）、その他各種工業ガス（消火ガス、冷媒ガス）や環境商材（アドブルー）、炭酸ガス関連商品（気化器、小型貯槽等）、ドライアイス関連商品



【ブランドロゴ】

同社が販売するCO₂は、全て産業活動から発生したCO₂を回収したりリサイクル品で、新たにCO₂を発生させてはいない（＝産業界全体のCO₂使用量を減らしている）ことになり、同社宇部工場では炭酸ガスとドライアイス副次再生原料とCO₂フリー電力で生産するなど、地球温暖化防止対策に貢献する企業であるが、単純にCO₂を販売していることで悪いイメージを持たれるため、全社を挙げてPRに取組、中部支社でも取引先企業に説明を行うなど対応しているなどの苦労話をお聞きしました。



【CO₂リサイクル概念図（パンフレット抜粋）】

また、中部支社が取り扱う液化炭酸ガスは、三重県四日市市の昭和四日市石油株式会社にあるプラントからの生産品が主力（知多炭酸は、ドライアイス併産）との話をいただき、この液化炭酸ガスは、すべてローリーの荷姿で全て出荷されているとのことでした。これらは、そのまま事業所に搬入されたり、各地域にある充填所に運ばれポンペに充填された後に、事業所や販売店に出荷されているそうです。昨今のCO₂不足のおり、三重県は出荷県となっており、そのリサイクルCO₂の供給は、産業の安定とともにカーボンニュートラル実現に役立っているとのことのお話もいただきました。

5. 炭酸ガス・ドライアイスの用途

その炭酸ガスやドライアイスの用途についてもお話をいただきました。炭酸ガス（高压ガス）の主な用途としては、表にあるとおりだそうです。

炭酸ガスの用途としては、食品用や溶接用が多いですが、近年は医療用などにも、その用途に利用が広がっており、お話をお聞きしたなかでも、この炭酸ガスを使用した手術を受けた経験談がありました。

種類	分野	主な用途
炭酸ガス	工業	建設現場や造船所での溶接用シールドガス
	食品	炭酸飲料、生ビールの押し出し用のガス
	化学	ダム建設やトンネル工事の排水中和
	農業	ビニールハウスや植物工場での農作物の促成栽培
	医療	腹腔鏡手術
ドライアイス	食品	食品の保存・輸送
	医療	医療現場における血液、臓器、検体輸送
	洗淨	ペレット状のドライアスを噴射して電子部品などの汚れを落とす(ドライアイスブラスト)

ドライアイスは、やはりその低温を活かした利用方法が主なものですが、変わった例では、電子部品の洗淨にペレット状のドライアスを噴射する「ドライアイスブラスト」などの利用があり、徐々

にその利用量が増えているとのことです。

6. 高圧ガスの施設と安全活動・防災への取組み

中部支社の社屋内には高圧ガス施設はありませんが、炭酸ガスCE設備の販売先への貸与を行っています。三重県四日市市には同社主力プラントが「昭和四日市石油」にあり、液化炭酸ガスを生産しています。また、社屋一階では、ドライアイスの加工を行っています。

安全活動としては、毎月、安全衛生会議を開催し保安管理に関する注意事項や報告事項を共有化しています。事務所には「コンプライアンス 法令遵守・社内ルール遵守」「安全・衛生・保安・労働災害の撲滅」の標語が掲げられ、鳥インフルエンザ対応についての社長賞も掲示されていました。

また、名古屋ドライアイスセンターとも連携して定期的に事故事例を共有化して安全意識の向上を図っています。その名古屋ドライアイスセ



【ドライアイス加工の様子】

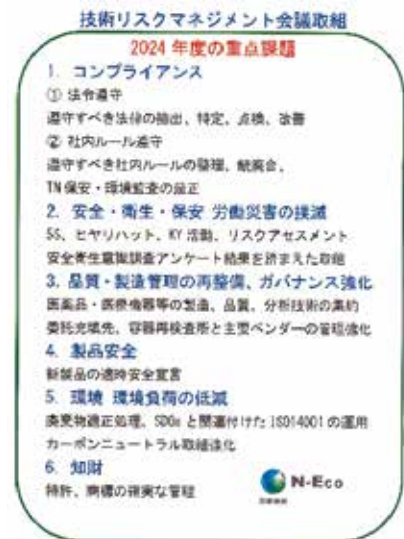
ンターにおいては、特にフォークリフトの安全講習を、外部講師を招いて指導を受けるなど、事故防止のための危険予知等に役立っています。

7. おわりに

2023年6月1日に日本液炭株式会社は創立100周年を迎えられたそうです。また、今年(2024年)10月には、中部支社の移転(名古屋市中区)も予定(協会誌が発行時には移転)しているとのことです。昨今、製油所の統廃合等により、炭酸ガス、ドライアイスも不足している状況が続いており、その安定供給の重要な拠点となっている中部支社を、今回、訪問できたことに感謝しています。

最後になりましたが、業務多忙のなか、訪問をご了解いただくとともに貴重な時間を割いてご対応いただきました南場執行役員支社長様、営業部の吉野修平部長様に誌面を借りて厚く御礼申し上げます。

(製造・販売部会 村本 猛 記)



【掲示のポスター】



【社長賞と重点課題の
掲示の様子】

(コンビナート部門)

「我が社の保安管理」

株式会社レゾナック・ガスプロダクツ四日市工場
四日市市北納屋町9番1号

1. 株式会社レゾナック・ガスプロダクツの概要

弊社は1944年、帝国水産統制株式会社（株式会社ニチレイ）と昭和電工株式会社（株式会社レゾナック）の折半出資によって設立しました。

2009年に昭和電工株式会社の完全子会社となり、2012年に昭和電工株式会社から酸素・窒素・アルゴン等産業ガス事業の移管を受け、同時に社名を「昭和炭酸株式会社」から「昭和電工ガスプロダクツ株式会社」に変更、2023年「昭和電工株式会社」が社名を「株式会社レゾナック」に変更し、それに合わせ社名を「株式会社レゾナック・ガスプロダクツ」へ変更しました。

社名は変わりましたが、産業ガスメーカーとして製販一貫体制を続けており炭酸ガス事業、産業ガス事業、産業機材事業の3つの柱として事業を引き続き展開しています。

工場は川崎工場、四日市工場それぞれ炭酸ガス、ドライアイスを製造しており、2019年にこの2工場に続き3つ目の工場として大分工場を設立し炭酸ガスの製造を行っています。炭酸ガスは皆様のお口に入る飲料用、シールドガスとしての工業用、又、医療用や冷媒用、半導体などに使用する高純度の炭酸ガスをそれぞれ使用目的に合わせ、厳しい品質管理のもとに製造しています。



【四日市工場全景】

2. 四日市工場の概要

四日市工場は1969年5月に設立され敷地面積7,493㎡の工場で、23号線沿い、名古屋方面から三滝川を渡った所の球形タンクに「液化炭酸ガス」「レゾナック・ガスプロダクツ」の文字がありますので目にした方も多いかと思います。



【国道23号線からみた四日市工場】

5年前になりますが2019年に50周年を迎えることができました。

四日市工場の主たる業務内容は、液化炭酸ガス、ドライアイスの製造、液化炭酸ガスの容器充填です。上記に記載した医療用炭酸、冷媒用炭酸、高純度炭酸は四日市工場の

みで容器充填を行っており全国に出荷しています。

3. 安全管理

各工場とも生産本部での「安全衛生方針」に基づき、安全第一で活動しています。

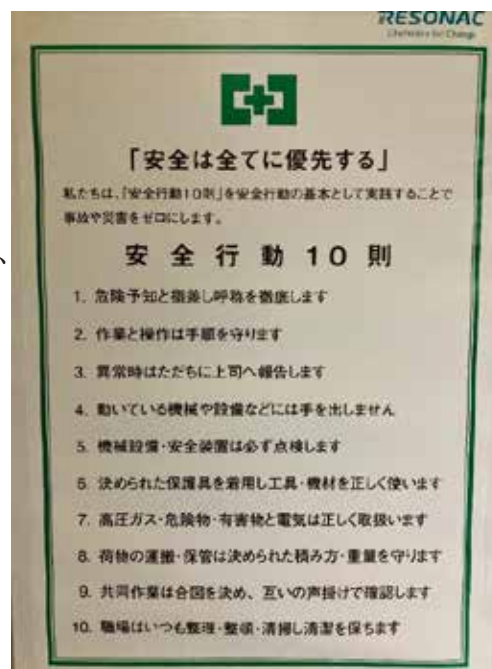
【基本方針】

1. 「完全ゼロ災害達成・継続」にこだわり、全職場で全力挑戦する。
2. 「安全は自分で創る」と自覚し、何がまだ足りないのかを再考し完全無欠を目指すため危機意識と達成意欲を持ち続ける。
3. 法令を遵守し、安全行動規範に従って行動する。

この基本方針を元にRC目標管理を定め、その中には職場の自主安全活動の推進としてリスクアセスメント、ヒヤリハット、等よく耳にする活動のほかに危険点抽出活動を盛り込んでいます。

<危険点抽出活動>

弊社生産本部各工場では各職場少人数でありその中だけで危険点を見つけ出すのはなかなか難しいということで、1回/月基本全員で各職場の危険な場所、物、作業等視点を決めて各人2件程度良いところも含めて写真を撮って報告する活動を行っています。良いところとしては、自分の職場で気が付かないことを全然知らない人は危険だと感じていることが分かること、又は、次にまた同じことを言われたくないと思い職場の危険（清掃も）を無くそうと行動するようになること等あげられます。



【『安全行動10則』の掲示】

<安全行動10則>

レゾナックとして「安全行動10則」というものを掲げ全社で取り組んでいることがあります。誰が聞いても当たり前だよな、ということだけをただ守りましょうということです。当たり前を当たり前に行動できれば災害は起こらない、絶対災害を起こさない日々活動しています。

4. おわりに

四日市工場では2018年5月16日に起こりました微小災害以降、完全無災害2300日を超え継続しています。何かあれば0になってしまうものですから慢心せず現状の安全活動を継続し、より一層の安全活動に工場一丸となり取り組んでまいります。

(製造・販売部門)

「我が社の保安全管理」

高圧ガス工業株式会社 三重工場
桑名市能部 818 番地

1. 事業所の概要

昭和33年12月に三重アセチレン（後の中部ガス工業(株)であり高圧ガス工業(株)）として溶解アセチレンの製造を開始し、創立55周年の際には記念碑を建立いたしました。現在はLPGの製造・産業ガスの販売を行っております。これまでの知見伝承と、これからの展望創造に向い、人と会社が地域社会と共に育っていけるよう日々精勤に励んでおります。



【工場全景】



【55周年記念碑】

2. 安全衛生活動

当社は「人と技術と環境の調和」・「安全・安心」を基本理念とし、ガス事業、化成品事業、ITソリューション事業を通じて、社会の発展と人々の豊かな暮らしに貢献するという思いを胸に企業活動に努めてまいりました。

本社に安全衛生推進室を設置し事故や労働災害の防止、従業員の健康維持・向上のため、安全対策及び衛生管理に努めております。

また、全工場・事業所で年間安全衛生計画を定め、安全衛生推進者・安全衛生推進係を設置し5S活動を行っており、活動報告・ヒヤリハット事例・事故報告・災害報告を水平展開し情報共有しております。

◆安全衛生方針に基づく目標

- ①災害件数ゼロ件をめざします。
- ②5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）を徹底します。

重要項目

- ・明確な事故発生時の連絡体制の構築
- ・法令及び社内規定の遵守
- ・危険な作業環境の排除
- ・安全で働きやすい職場の確保

3. 工場保安

①定期的な安全パトロール及び保安係員による運転開始時、運転中、運転終了時における製造設備の巡視点検の実施を徹底し安全操業に努めております。

②LPG容器接続のポータブル発電機を2台保有し、停電時でのPCやFAXの稼働・携帯の充電等、通信手段の確保に備えております。

③防災訓練としてアセチレン消火訓練や避難訓練を行っております。

④資格の取得や自己啓発にも力を入れており、会社の通信教育制度では100以上ある通信教育講座を全額

補助しています。5S講座や疲労回復術講座など様々な講座で知見を広げることにより安全衛生管理につながると考えます。



【アセチレン消火訓練の様子】

4. おわりに

当社グループはこれからも、「安全・安心」さらに安定を基本姿勢とし、お客様のご要望に応じた製品やサービスの提供を通じて、人々の暮らしと産業の発展に貢献してまいります。

☆☆ 趣味の時間 ☆☆

四日市エルピージー基地株式会社 霞事業所
田中 祐太郎

キャンプギアは沼である

私が初めてキャンプをしたのは大学4年生の時です。友人に誘われて乗り始めた中型二輪での初の長距離ツーリングの時でした。

「長野方面にキャンプツーリングに行くから一緒に行こう」と誘われて、「いいよ」と二つ返事。テントも寝袋もない状態でのスタート。(キャンプをするのに)

心配した親から現金を支給され、アウトドアショップで買ったシュラフと、ツーリング途中で買ったテントが最初のキャンプギアでした。はじめてのキャンプを楽しんだのち、またキャンプに誘われました。そのとき友人の使っているアウトドアチェア、シングルバーナー、クッカーなどを見て、「コンパクトでカッコいい!」、「こんなアウトドア専用の道具があるのか!」と衝撃を受け、これがキャンプギアの沼へ足を踏み入れた瞬間でした。そこからキャンプギアについて調べ、少しずつ用品を集めていくこととなります。テントとシュラフの次に揃えたのは料理セットです。

近所にあったスノーピークのお店で買った福袋。中身はクッカーセット(チタンクッカー、シングルバーナー、OD缶、スクー(スプーンとフォークが合体したもの))でした。

キャンプを始めた当時はバイクでの移動が多かったのが荷物も軽いもの、コンパクトになるキャンプギアを求めていましたが、今は車での移動や家族でのキャンプが多くなり、現地で快適に過ごせるようなキャンプギアを求めるようになりました。(主に妻が)

このように生活スタイルの変化と共に求めるキャンプギアにも変化が出てくるようになりました。

例えば、テントも小さい物から大きい物に新調したり、薄いマットからインフレーターマットを導入してみたり、焚き火台も焚き火で調理がしやすい物にしたりなどなど・・・

キャンプギアは小さい物から大きい物まで様々で、照明器具(ランタンなど)、シュラフ、テント、タープ、クッカー、ナイフやお箸などなど、挙げだしたらキリがないほどあります。また、お洒落なもの、カッコいいもの、無骨なもの・・・

キャンプギアは調べれば調べるほど沼に沈んでいきます。



初めてのクッカーセット



料理ナイフ (FEDECA)

ですが、カッコよくてすでにお気に入り。

使いたいギアを無限に購入できればいいのですが、そういう訳にもいかず、自分のやりたいキャンプを想像しながらギアを考えますが、いつの間にかネットショッピングのお買い物カゴはいっぱいになっています。

ちなみにそんな中でも最近のお気に入りにはDODのテーブル(ナニゲニーテーブル)とフェデカの料理ナイフです！テーブルは組立簡単！高さも3段階変えられて便利！ナイフは届いたばかりでまだ未使用

最近長い期間をかけて揃えたキャンプギアの収納に悩んでいます。何事にも荷物が多くなりがちで、車には積めるだけ荷物を積んでしまうので、キャンプをする時にはいつも車はパンパンです。なので今年の目標は「キャンプギアの最適化と収納」として収納について調べながら必要なキャンプギアを断捨離している最中です。皆さんもぜひキャンプギア、キャンプにご興味がありましたらお話ししましょう！

ちなみにキャンプをするなら長野県の斑尾高原キャンピングパークがオススメです。都心から離れていることもあってか、平日に行けばだいぶ空いていますし、キャンプをする環境として、炊事場ではお湯は使える、毎朝ゴミの回収に来てくれる、ペット可と至れり尽くせりですよ。あと素敵なカフェもあります。



斑尾高原の素敵なカフェ 『madarao coffee』

最後になりますが、キャンプギアとはまさに沼です。揃えても揃えてもどんどん欲しいものが溢れてくるわけで。一通り揃えて満足した時期もありました。しかし！YouTube など見ていると知らない製品がたくさん。しかもどれもカッコよく、お洒落に見えるわけです。キャンプで実際に感じた不便を解消できそうなもの。快適性をアップしてくれそうなもの。所有欲を満たしてくれそうなもの。この底なし沼からは一生抜け出せないのでしょう。



良い感じに映るギアたち

高圧ガス容器特別回収実施結果

毎年10月、全国一斉に行われる『高圧ガス容器特別回収月間』の活動に三重県高圧ガス溶材組合からは33事業所が参加し、次表のとおりの実績がありました。

昨年と比べ、回収した放置容器・所有者不明容器は13本と3本増加し、長期停滞容器の回収は913本が939本とほぼ横ばいでした。

ガス名	① 放置容器 回収本数	② 所有者不明容器			③ 長期停滞 容器 回収本数
		回収本数	回収場所※		
			ガス業者の 容器置場	解体・建 設現場	
酸素	2				276
窒素					94
アセチレン	10	6	1	1	241
炭酸ガス	1				121
アルゴン					120
その他					87
合計	13	6	1	1	939

※回収本数と異なるのは、場所不明分です。

容器には、ガスの種類や耐圧検査の年月などの他、容器所有者の記号番号（AからX（I、0を除く）のアルファベットと001～999の数字の組合せ）が刻印されています。（腐食などで読取れない場合もあります。）

刻印の例は写真のとおりですので、参考にしてください。

自己所有以外の使用済容器は、できるだけ早く販売店に返却してください。

一般高圧ガス容器の刻印（例）



① ガスの種類	② 所有者記号番号	③ 容器記号・番号
④ 内容積（ℓ）	⑤ 容器質量（kg）	⑥ 耐圧検査年月
⑦ 容器再検査年月	⑧ 検査圧力（MPa）	⑨ 最高充填圧力（MPa）

※写真はわかりやすくするため、記号等の周辺に色を付けてあります。

2025 年度三重県高圧ガス安全協会通常総会のお知らせ

開催日：5月16日（金） 13時30分～16時30分（予定）
会 場：四日市商工会議所 1階ホール（四日市市諏訪町2-5）
内 容：通常総会、協会長表彰式、講演会

記念講演「2050年に向けた次世代エネルギー ～カーボンニュートラル実現のための水素とアンモニア利用の振興と保安の確保について～」

講師：特別民間法人高圧ガス保安協会 水素センター所長 小山田 賢治 氏（予定）

【講演の概要】

「2050年に向けた次世代エネルギー」について、カーボンニュートラル実現に向けての水素・アンモニアに係る国の政策、水素等の社会実装における保安課題について、高圧ガス保安協会（KHK）の取組みも交えて『平易』で紹介いただくとともに、地域における水素サプライチェーン構築やそれらを構成する各業種における実証試験や今後の課題などをお話いただく予定です。

※その他の詳細については、協会会員の皆様に後日お知らせします。

三重県高圧ガス安全協会長表彰候補者募集

総会席上で三重県高圧ガス安全協会長表彰(事業所、個人)を行います。候補者をご推薦ください。(p5をご参照ください。)

詳細は、ホームページ(<https://ankyo-mie.jp/>)をご覧ください。

2025 年度三重県高圧ガス溶材組合通常総会のお知らせ

開催日：5月23日（金） 15時15分～19時00分（予定）
【通常総会】 15時15分～16時30分
【意見交換会】 17時00分～19時00分
会 場：【通常総会】 じばさん三重 大研修室（四日市市安島1-3-18）
【意見交換会】 HILLS（ヒルズ）（四日市市諏訪栄町7-30）
内 容：議事、委嘱式、意見交換会

※詳細については、組合員の皆様に後日お知らせします。

2025年度事業計画について

2023年5月に新型コロナウイルス感染症5類移行後1年以上が経過し、その状況も落ち着いていることから、協会の行事も、原則、例年どおりのスケジュールで開催していく予定です。

日程・内容が決まりましたら、協会メールマガジンや協会ホームページにて案内します。会員の皆さまの参加をお待ちします。

5月	16日 (金)	2025年度三重県高圧ガス安全協会通常総会・表彰式・記念講演会
6月	19日 (木)	保安研修会
6月	未定	丙種化学特別検定対策直前講習会
10月	未定	消費事業所保安講習会 (溶材組合共催)
10月	未定	輸送防災講習会 (三重県・溶材組合共催)
10月	未定	丙種化学特別 (法令) 試験直前講習会
11月	9日 (日)	高圧ガス製造保安責任者・販売主任者試験
2月	未定	販売事業所講習会 (溶材組合共催)
2月	未定	丙種化学特別検定対策直前講習会

2025年度保安研修会のご案内

2025年度は、『大阪・関西万博 (2025年日本国際博覧会)』視察を予定しています。

開催日は、梅雨入り前の6月19日 (木) で日帰りです。

出発は、近鉄四日市駅からバスによる移動となります。

万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」そしてコンセプトは「未来社会の実験場」である万博を協会員の皆様とともに見てみてはどうでしょうか。

※詳細については、協会会員の皆様に後日お知らせします。

2025年度消費事業所保安講習会について (予告)

2025年度の消費事業所保安講習会は、

7年ぶりに三重県『南勢地域』での開催を計画しています。

実際にガスの『燃焼実験』も行う予定です (天候によりDVD視聴の場合あり) ので、普段、高圧ガスの保安に関心があっても会場が遠方で参加できなかった皆様、この機会に参加されてはどうでしょうか。

今後の協会・組合からの案内をお見逃しなく。ホームページ (<https://ankyo-mie.jp/>)

2024(令和6)年度 高圧ガス製造保安責任者等試験結果

11月10日に実施された2024(令和6)年度高圧ガス製造保安責任者及び高圧ガス販売主任者試験の三重県での出願者数は861名、受験者数は783名でした。

受験者数は、全体では2023年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行後の減少傾向は継続していましたが、試験の種類で差がありました。販売と冷凍は昨年度と比較して増加していますが、乙種機械、乙種化学、丙種化学(液石)、丙種化学(特別)は全て10%以上受験者数を減らしました。試験合格者の発表は12月20日に、合否通知は1月6日に発送され、336名の方が合格されました。

三重県会場における平均合格率は42.9%で、昨年度からやや低下しました。なお、過去10年(令和5年まで)の全国の平均合格率は44.7%です。

昨年度の合格率と比較すると、第二種販売と乙種化学は上昇しましたが、第一種販売と丙種化学(特別)が減少し、乙種機械、丙種化学(液石)、第二種冷凍機械もやや減少しました。第三種冷凍機械は横ばいとなりました。

2024(令和6)年度の三重県会場での出願・合格状況は、次ページのとおりです。

合否の通知は、高圧ガス保安協会試験・教育事業部門から受験者へ郵送されています。

2025(令和7)年度高圧ガス製造保安責任者等試験

11月9日(日) 予定

「受験案内・願書」は、7月上旬から県内各所で配布します。

免状の交付手続き

高圧ガス製造保安責任者免状・販売主任者免状

免状交付は、下記へ申請してください。

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル
高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門

TEL: 03(3436)6102 フリーダイヤル: 0120(66)7966

KHK 免状

検索

<https://www.khk.or.jp/>

2024(令和6)年度 出願・合格状況 (三重県会場)

試験の種類	免除の区分	出願者数	受験者数	合格者数	合格率(%)	昨年度 合格率(%)
乙種化学	免除なし(全科目受験)	51	46	10	21.7	15.0
	法令免除	2	2	1	50.0	0
	保安管理技術及び学識免除	25	24	18	75.0	87.5
	小計	78	72	29	40.3	35.3
乙種機械	免除なし(全科目受験)	168	145	33	22.8	25.3
	法令免除	2	2	2	100	0
	保安管理技術及び学識免除	55	55	31	56.4	78.7
	小計	225	202	66	32.7	39.4
丙種化学 (液石)	免除なし(全科目受験)	54	43	5	11.6	15.9
	保安管理技術及び学識免除	19	19	18	94.7	96.0
	小計	73	62	23	37.1	44.9
丙種化学 (特別)	免除なし(全科目受験)	81	71	12	16.9	23.8
	保安管理技術及び学識免除	67	66	46	69.7	87.5
	小計	148	137	58	42.3	57.1
第二種 冷凍機械	免除なし(全科目受験)	40	33	9	27.3	36.7
	保安管理技術及び学識免除	23	23	20	87.0	86.4
	小計	63	56	29	51.8	57.7
第三種 冷凍機械	免除なし(全科目受験)	117	102	41	40.2	39.2
	保安管理技術免除	27	26	22	84.6	78.1
	小計	144	128	63	49.2	50.5
第一種 販売	免除なし(全科目受験)	27	27	6	22.2	51.9
	法令免除	1	1	1	100	0
	保安管理技術免除	10	10	7	70.0	85.7
	小計	38	38	14	36.8	58.8
第二種 販売	免除なし(全科目受験)	45	42	14	33.3	23.9
	高圧法免除	0	0	0	0	0
	液石法免除	6	5	2	40.0	66.7
	保安管理技術免除	34	34	32	94.1	95.2
	高圧法・保安管理技術免除	2	2	2	100	100
	液石法・保安管理技術免除	5	5	4	80.0	80.0
	小計	92	88	54	61.4	50.0
合計		861	783	336	42.9	47.5

(全科目免除者を除く)

2025(R7)年度上期KHK講習・検定実施計画

2025(R7)年度上期高圧ガス保安協会オンライン講習の日程が公表されています。
インターネットによる申込とオンラインによる講習が実施されます。

申込はKHKホームページ (<https://www.khk.or.jp>) からお願いします。

オンライン講習では、その受講期間中24時間お好きな時間、回数に制限なく
動画視聴が可能ですので、ご自身のペースで受講を進めることができます。
法定義務講習には定員はありませんが、資格講習には定員があります。

検定は、オンラインではありません。ご注意ください。

オンライン講習に必要なインターネット利用環境がない方は、高圧ガス保安協会
試験・教育事業部門（03-3436-6102(9:30-17:30土日祝日を除く。音声ガイダンス④を選択）
に電話でお問い合わせください。

講習の種類	受付期間	講習期間	講習日数	検定日	検定会場
特定高圧ガス取扱主任者	2/18～3/3	4/14～5/9	2	5月22日	名古屋市
高圧ガス移動監視者				5月23日	大阪府
甲種化学			3	5月25日	名古屋市
甲種機械		名古屋			
乙種化学		4/25～5/23		3	6月8日
乙種機械			名古屋		
第一種販売	4/3～4/16	5/30～6/19	3	6月27日	名古屋市
丙種化学特別				6月29日	四日市市
保安企画推進員	5/20～6/2	7/8～7/28	2	/	/
保安主任者					
保安係員（一般）					
高圧ガス移動監視者		8/1～8/21	2	8月31日	名古屋市
特定高圧ガス取扱主任者		8/13～9/2	2	9月12日	名古屋市
保安企画推進員	7/15～7/28	9/30～10/20	2	/	/
保安主任者					
保安係員（一般）					

※「検定会場」は最寄りの会場を掲載しています。前年の実績を元に記載していますので、正式発表で必ずご確認ください。

令和7(2025)年2月23日の「丙種化学(特別)」検定合格を応援します！

丙種化学特別(学識・保安管理技術)検定対策直前講習会

FAX 059-346-1521

学識・保安管理技術

2024年度下期 丙種化学特別 検定対策直前講習会

2025年2月23日の検定に向けた任意の直前講習会です。

科目	学 識・保安管理技術
日 時	2025年2月19日(水) 9時00分～16時30分
会 場	四日市市文化会館 第3会議室 四日市市安島2丁目5-3 近鉄四日市駅から西へ徒歩10分
募集人数	24名
テキスト	・初級高圧ガス保安技術 第21次改訂版※オンライン講習時テキスト ・丙種化学(特別)試験問題集 《令和6年度版》 ※別途、購入ください。(当協会で販売(会員価格有)しています。)
受講料	会員(※) 5,000円 会員外 7,000円 (税込み)

※勤務されている会社が、三重県高圧ガス安全協会に入会されている方は「会員」です。

※諸般の事情等で中止となる場合があります。

※本講習は、KHKが実施する「オンライン講習」受講者の「検定」対策用です。

検定対策講習会(2/19)申込書 【切り取らずにこのままfaxしてください。】

オンライン講習受講状況	【本講習会は丙種化学特別のオンライン講習受講が前提です。】 ＜セルフチェック欄＞ 受講済(期限までに受講終了予定)・未受講
氏 名	
住 所	〒
電 話	できるだけ携帯番号を記入して下さい。
受講料のお支払い方法	年 月 日に ① 振 込 (振込口座は下記のとおり。手数料はご負担下さい。) ② 高圧ガス安全協会へ現金を持参 (該当する番号を○で囲んでください。)

(振込口座)

三重県高圧ガス安全協会

三十三銀行 塩浜支店 普通預金 0077394

記入された個人情報は、当講習会以外の目的に使用することはありません。

※インボイスには対応していません。

2025年度KHK講習・検定計画が公表されています これに伴い更新される講習テキストがありますのでご注意を！

当協会の価格はセット価格ではありません。一冊から会員価格。必要な書籍を必要なときにご購入ください。でも、セットで購入すると送料が割得。また、当協会は近鉄塩浜駅近くの便利なところにあります。直接お越しいただければ、当たり前ですが送料なし（書籍が取り寄せ、また行事で不在になる場合があります。事前に電話ください。）

☆安全協会会員の事業所及び従業員の方には、『会員価格』で販売します。

講習の種類	テキスト等名称	定 価	会員価格
保安係員講習	高圧ガス保安法規集(第22次改訂版) 2024.7 発行	5,270円	4,740円
	保安係員講習テキスト(一般高圧ガス編) 第6次改訂版 2023.4 発行	2,100円	1,890円
丙種化学特別 資格講習	高圧ガス保安法規集(第22次改訂版) 2024.7 発行	5,270円	4,740円
	初級高圧ガス保安技術(第21次改訂版) 2024.10 発行	2,910円	2,620円
	丙種試験問題集(R7年度版) 2025.3 発行予定	3,380円	3,040円
	高圧ガス保安法概要(甲乙丙特編)第4次改訂版 2024.10 発行	1,130円	1,020円
乙種化学 乙種機械 資格講習	高圧ガス保安法規集(第22次改訂版) 2024.7 発行	5,270円	4,740円
	中級高圧ガス保安技術(第21次改訂版) 2024.10 発行	4,290円	3,860円
	乙種試験問題集(R7年度版) 2025.2 発行予定	3,920円	3,530円
	高圧ガス保安法概要(甲乙丙特編)第4次改訂版 2024.10 発行	1,130円	1,020円
関係図書	高圧ガス保安法令攻略のポイント(甲乙丙) 第4次改訂版 2020.8 発行	3,300円	3,140円
	よくわかる計算問題の解き方(丙乙種用) 第4次改訂版 2023.3 発行	2,100円	1,890円
	丙種化学特別攻略のポイント(五訂版) 2024.5 発行	2,860円	2,720円
	乙種化学・機械攻略のポイント(八訂版) 2024.7 発行	3,520円	3,340円

※発行する領収書・請求書等は「適格請求書等(インボイス)」ではありません。了承のうえご注文ください。

上記の他、法令、テキスト、問題集・参考書、指針・基準などKHK発行の図書は、三重県高圧ガス安全協会でお求めください。
ホームページ(<https://ankyomie.jp/>)の「**図書のご案内**」をご覧ください。

編集後記

協会の活動に関し、皆様には日頃より多大なご支援を頂き会長事業所として感謝申し上げます。皆様との連携を強化しながら、各種取り組みを力強く進めて参ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。【伊藤】

この1年もあっという間でした。歳を重ねるごとに月日の流れが加速しているのではありませんか？と感じます。調べると【ジャンナーの法則】といい、「時間の経過の早さ」は、「年齢に比例して加速する」とのこと。法則によると、80歳まで生きるとして、なんと！20歳が折り返し地点とのことです！打ち破るには常に新しい事に挑戦し続ける事。仕事はさておき・・・2025年も色んな趣味にチャレンジするぞ！！【佐野】

編集委員の初仕事として趣味の時間を書かせていただきましたが、改めて好きなモノに向き合う時間ができました。協会だよりは様々な方の協力で発行されておりますので、楽しんで読んでいただける内容の一端となればうれしいです。【田中】

移動防災部会の代表として編集委員を務めさせていただきます。事務局や皆様とともに、協会だよりを、興味をもって読んでいただけるように頑張っていきたいと思います。【服部】

今年度より編集委員を務めさせていただきます。安全協会のお役に立てるよう頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。前回の編集委員から8年。時が経つのが早いな～、としみじみ感じてしまいます。新型コロナウイルスが5類になってから1年以上経ちますが、まだまだ感染力が衰えず、加えてインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎などウイルス性の病気が発症しているのが目立ちます。予防策としてマスク着用こまめな手洗いうがいアルコール消毒を行い、また適度な運動をし、免疫力を高め健康に留意していただきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。【林】

高圧ガス試験は、皆さまにご協力いただき例年どおり三重大学で無事開催でき、ほっと一息ですが、このところ毎年試験会場が借りられるのかとの心配がつきません。以前は、ほぼ毎年1,000名を超える出願がありましたが、2024年度は861名で年々減少傾向にあります。今後、三重県での出願が増えるよう事務局としても頑張っていきたいと思っています。今号に令和6年度の高圧ガス試験結果と令和7年度の試験実施日を掲載していますのでご覧ください。本年もよろしくお願いいたします。【木村】

協会だより編集に関わって4年、冊数で8号となりました。当初は新型コロナウイルス感染症流行の関係で、協会行事がほとんど中止になるなど、『非日常』のなかでの誌面作成でしたが、今年度は、ほとんどの行事が予定どおり開催されるようになり、日常が戻ってきていることを、投稿いただいている記事から感じるどころです。この経験を大事に『いつもと同じこと』が『当たり前でない』ことを意識していきたいと思っています。【小川】

私のワンショット



我が家のアイドル 猫の「わらび」です。絶対トイシを間違えない良い子です。(田中)



京都の青蓮院「青い蓮」 カラフルにお寺を彩る、アートな襖絵。京都へ行ったら是非お寺巡りお勧めです！（鈴木）

うちにご飯を食べにくる子。警戒心が強く保護には至ってません。でもかわいいです。(服部)



中津川の龍神の滝。マイナスイオンを沢山浴びて心身共に癒されました。(伊藤)

たまには乗らないとバイクが物ねるので伊吹山に行きました。望遠カメラを持って撮影している方が沢山いたので聞いてみたら、絶滅危惧種のイヌワシが伊吹山に生息しているとのこと。でも僕のバイクも40年以上前に製造された絶滅危惧種なんですよ！但し誰にも撮影を求められませんでした。(佐野)



あなたのスマホやパソコンに埋もれている『私のワンショット』をメールでお送りください。掲載分には、記念品を進呈します。

E-mail ankyoy@m4.cty-net.ne.jp

協会だより 第75号

発行日 2025年1月20日

発行者 三重県高圧ガス安全協会 中山 哲

〒510-0855

四日市市馳出町三丁目29番地 親和ビル

電話 059(346)1009

FAX 059(346)1521

E-mail ankyoy@m4.cty-net.ne.jp

印刷所 有限会社 住吉孔版社

〒510-8003 四日市市住吉町6-8

電話 059(365)1924

化学物質の「自律的な管理」のために

—作業場などの化学物質をリアルタイムに測定—



化学物質のリスクアセスメントにおいて
健康被害リスクの見積り・効果確認に最適!



Check! リスクアセスメントのガイドブックはこちら!

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」掲載
『リアルタイムモニターを用いた化学物質のリスクアセスメント
ガイドブック』

化学物質リアルタイムモニタ XP-3320II-V

- 92種類のガスへ読み替えが可能 ※校正ガスであるトルエンを基準とした参考値
- 本体や専用アプリでトレンドグラフを表示可能
- 耐衝撃性大幅向上

